

緊急決定!

山崎 徹 × 関根真理

付け打ち

パーカッショニスト

歌舞伎の音

付け打ち体験ワークショップ

信州・まつもと大歌舞伎『切られの与三』は、役者の呼吸に合わせて打たれる、歌舞伎の伝統的な音“付け”とシーンに合わせて音を奏でるジャズの即興音楽が見事に交わり、作品の大きな効果のひとつとなっています。

今回は、それらのリズムの違いを感じていただきながら、付け打ちも体験していただきます。無料のワークショップですのでお気軽にご参加ください。(要事前予約)

6月18日(月)
14:00 - 15:30

受付・開場 13:30

会場 まつもと市民芸術館3階
オープンスタジオ

参加無料

<要事前予約制>

お申込み・お問合せ

信州・まつもと大歌舞伎 2018
歌舞伎の音・体験ワークショップ実行委員会
メール: tsukenokai@gmail.com
電話: 090-4670-7590

※申込時に、お名前と連絡先電話番号をお伝えください。



山崎 徹 -TOHRU YAMASAKI-

岡山県出身。(株)パシフィックアートセンター<PAC>付け打ちグループ所属・グループリーダー 付け打ち専門職。1991年より、国内・海外での大歌舞伎公演を中心に従事。2002年から「付け打ち委員会」を社内に立上げ、後進の育成にあたる。また、付け打ちから見た平成のいまの歌舞伎の楽しさを伝える為「付けの會」を主宰し、全国各地でレクチャー・ワークショップを開催中。歌舞伎 NEXT『阿豆流為』(2015年)、赤坂大歌舞伎『夢幻双草紙〜赤目の転生』(2017年)、さらには宝塚雪組『るろうに剣心』の技術指導も担当。『切られの与三』でも付け打ちを担当している。

【WEB】 付けの會 <http://t-yamasaki.wixsite.com/tsukenokai>
付け打ち委員会 <http://www13.plala.or.jp/tukeuchi/>



関根真理 -MARI SEKINE-

千葉県出身。大学の音楽サークルで打楽器に触れ、卒業後活動を開始。2000年より「渋さ知らズ」に参加、国内外で数多くのJAZZフェスティバル等に出演。現在他に、上々颱風のボーカル西川郷子のバンド「星ノ飛ブ夜」、打楽器集団「Orquesta Nudge! Nudge!」、遠藤ミチロウのバンド「THE END」などで活動中。演劇作品では、串田和美演出『コーカサスの白墨の輪』『天日坊』『三人吉三』等で演奏。演劇集団「風煉ダンス」の『まつろわぬ民』『泥リア』等では作曲、演奏を担当。また、まつもと市民芸術館主催の『まつもと演劇工場』では初年度よりリズムワークショップを行う。『切られの与三』にもバンドメンバーとして参加している。

【WEB】 <https://marichov1.wixsite.com/marichov>